

人生は、八合目からが
おもしろい。



パルクシネマ
143
10月23日(金)

てっぺんの 向こうに あなたがいる

吉永小百合
のん

木村文乃 若葉竜也/工藤阿須加/茅島みずき 和田光沙

円井わん 安藤輪子 中井千聖/長内映里香

三浦誠己 金井勇太 カトウシンスケ 森 優作/濱田マリ 浅見小四郎

天海祐希/佐藤浩市

監督:阪本順治

脚本:坂口理子 音楽:安川午朗

原案:田部井淳子「人生、山あり“時々”谷あり」(潮出版社)

製作総指揮:木下直哉

© 2025「てっぺんの向こうにあなたがいる」製作委員会  

teppen-movie.jp



女性初のエベレスト登頂から50周年を迎える2025年。
 阪本順治監督×吉永小百合による
 『北のカナリアたち』以来、13年ぶりのタッグでおくる
 壮大なスケールの冒険譚がはじまる!!



「人はなぜ山に登るのか?」「そこに山があるから」――

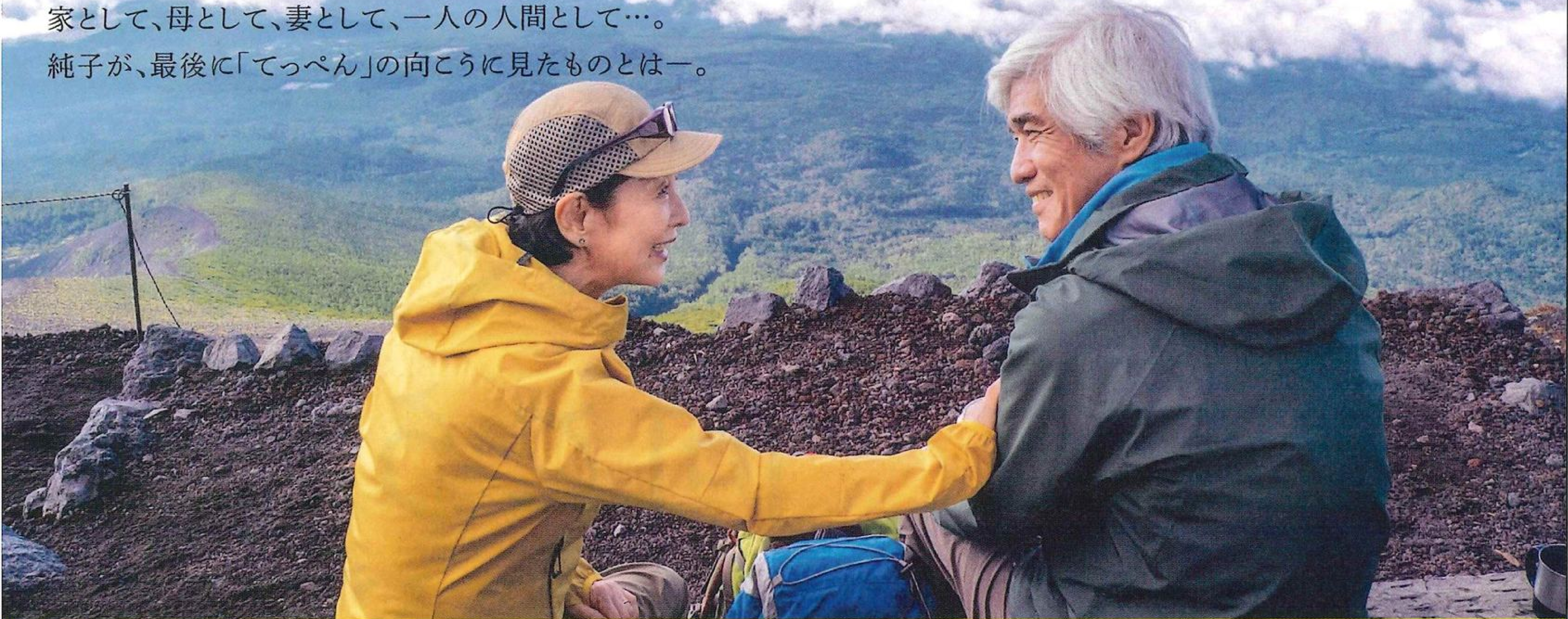
かつてこんな名言を残した登山家がいた。困難な道、簡単な道…登るも留まるも、それを決断するのも歩むのも自分自身であり、誰の人生においてもそれは同様だ。あなたはなぜ、その山を、その道を選ぶのだろうか?これは、自分の全てをかけて“てっぺん”に挑み続けた多部純子という女性登山家とその家族の物語である。

主人公・純子を演じるのは今作で映画出演124本目となり、日本映画界を牽引する俳優・吉永小百合。純子を支える夫・正明を演じるのは数々の映画賞を受賞し、圧倒的な存在感を誇る名優・佐藤浩市。純子の盟友であり、エベレスト登頂の相棒でもある北山悦子役には、吉永と映画『最高の人生の見つけ方』以来5年ぶりのタッグとなる天海祐希。青年期の純子役はアーティスト活動から俳優活動まで多方面で活躍し、その存在感と演技が絶賛されるのん。また、木村文乃、若葉竜也、工藤阿須加、茅島みずきと険しい高峰へ向けて実力派の俳優たちが揃った“パーティー”となった。



STORY 1975年、エベレスト山頂に向かう一人の女性の姿。一步一步着実に山頂(てっぺん)に向かっていくその者の名前は多部純子。日本時間16時30分、純子は女性として初の世界最高峰制覇を果たした―しかしその世界中を驚かせた輝かしい偉業は純子に、その友人や家族たちに光を与えると共に深い影も落とした。晩年においては、余命宣告を受けながらも「苦しい時こそ笑う」と家族や友人、周囲をその朗らかな笑顔で巻き込みながら、人生をかけて山へ挑み続けた。登山家として、母として、妻として、一人の人間として…。

純子が、最後に「てっぺん」の向こうに見たものとは一。



10月23日(金)

①10:30 ②14:00

※各回30分前開場・自由席

文化パルク城陽 プラムホール

ローソンチケット 54508

前売 900円(当日 1,000円)

※3歳以上有料。2歳以下膝上無料。

※文化パルク友の会会員は当日も900円。

《プレイガイド》

文化パルク城陽/0774-55-1010 文化パルク城陽ホームページからも購入出来ます。
 アル・プラザ城陽/0774-56-2600 アル・プラザ宇治東/0774-31-2551
 城陽市観光協会/0774-56-4029 テオテラスいで/0774-82-5600

主催:(公財)城陽市民余暇活動センター ☎0774-55-1010/京都映画センター ☎075-256-1707

文化パルク城陽 検索